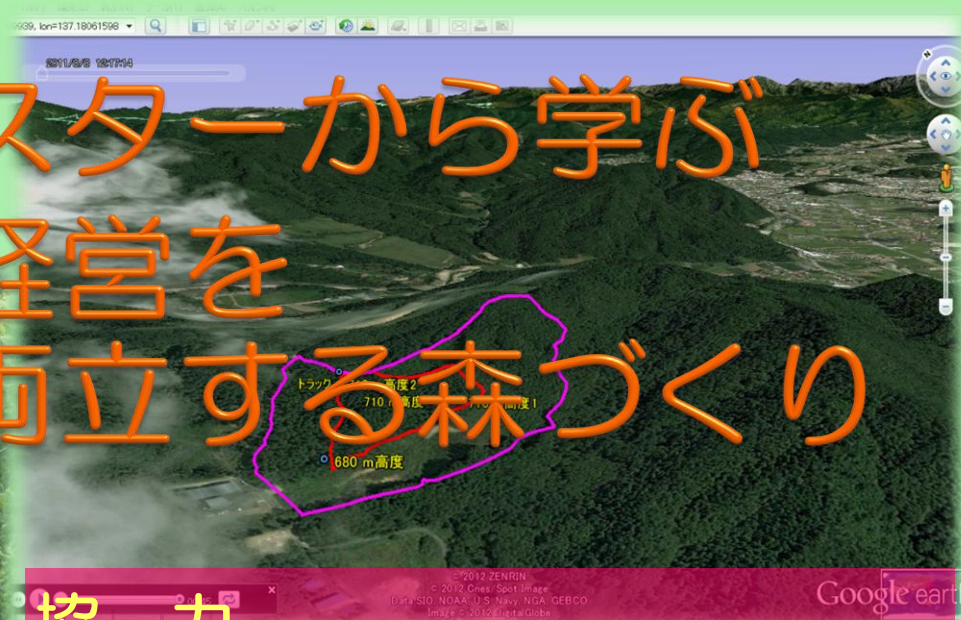
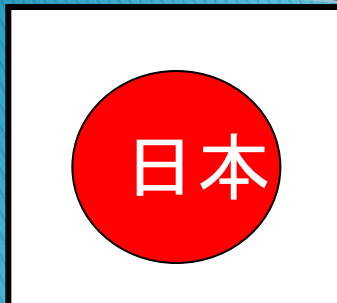


スイス・フォレスターから学ぶ 環境保全と林業経営を 両立する森づくり



協力
県飛騨農林事務所
実施日
平成26年6月13日
場所
高山市清見町三日町菅平
対象
環境科学科 1～3年生
30名



安定した森林
を創るために

・平成25年度に続き今年度もスイスから、フォレスターのロルフさんを招き、環境保全と林業経営を両立する森づくりの重要性を学んだ。

講師

- ・ロルフ・シュトリッカーさん
(スイス・フォレスター)
- ・山脇正俊さん
(スイス近自然学研究所 代表)
- ・長谷川明子さん
(ビ・ホーフ・ネットワーク中部会長)
- ・株式会社 総合農林



森の声 をきく

・ワークショップを通し、森とふれあうことの大切さや生き物の視点になって自然を感じることの重要性を学びました。



飛騨の森林・林業も国際化が進んで
来ました。



未来の 森林の姿

・安定した森林を目指すためには、
「クオリティー」と「バイタリティー」
が大切である。

過去の姿

「森林の生い立ち」

今の姿

「森林の現在の状況」

未来の姿

「森林の未来予測」

